

淀川キリスト教病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報などを研究目的に利用または提供される事を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

臨床研究に関する情報の公開

研究課題名	播種性血管内凝固症候群(DIC)合併重症急性膵炎に対するトロンボモジュリン α (遺伝子組換え)投与についての後向き多施設観察研究
研究の対象	2012年4月から2016年3月までに急性膵炎で入院され以下を満たす患者。 1) 18歳以上、2) Revised Atlanta分類で moderate か sever と診断された方、3) 入院3日以内に造影CTを撮像された方、4) 3)で行われた造影CTで急性期局所合併症を認めた方、5) 発症4週~12週以内に腹部CT(造影の有無は問わない)あるいは腹部MRIが撮影された方 上記1)~5)の全てを満たす患者を対象とする
研究目的・方法	急性膵炎患者において背景の重症度を揃え、多施設かつ統計的に十分な症例数で、「rTM使用-非使用群で、WON発生率に差が生じるか」を検討することを目的とする。 方法：多施設共同後ろ向き観察研究
研究に用いる試料・情報の種類	カルテに記載のある診療記録、検査データ(採血結果、画像/生理所見など)を利用する。
外部への試料・情報の提供	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報には削除致します。また、研究成果は学会などで発表を予定しておりますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究組織および各施設の研究責任者	淀川キリスト教病院消化器内科 部長 菅原 淳、医長 藤田 光一、医員 朝治 直紀 大阪府済生会中津病院 消化器内科 部長 岡田 明彦 大阪府済生会中津病院 消化器内科 医員 江口 考明 滋賀医科大学 臨床教育講座 准教授 辻 喜久 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 臨床研究コンサルテーション部 臨床研究データマネジメントグループ チーフ・フェロー 徳増裕宣 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科血管病態制御学講座 経血管診療学 放射線科・放射線治療科 助教 井上 大 京都大学医学研究科消化器内科学講座 助教 児玉 裕三 倉敷中央病院 副院長 山本 博 田附興風会医学研究所北野病院 消化器内科 主任部長 八隅秀二郎 京都大学医学研究科消化器内科学講座 佐久間 洋二郎 京都大学医学研究科消化器内科学講座 教授 妹尾 浩
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先：淀川キリスト教病院 消化器内科 部長 菅原 淳 淀川キリスト教病院 消化器内科 医長 藤田 光一 〒533-0024 大阪市東淀川区柴島 1-7-50 電話：0120-364-489

